

校長室だより

令和3年度

7月

夏休みはじまり号

令和3年7月20日(火)
志免町立志免東小学校
校長 宮邊 淳一

ねばい強くがんばる夏休みに = 「大きな夏」に! =

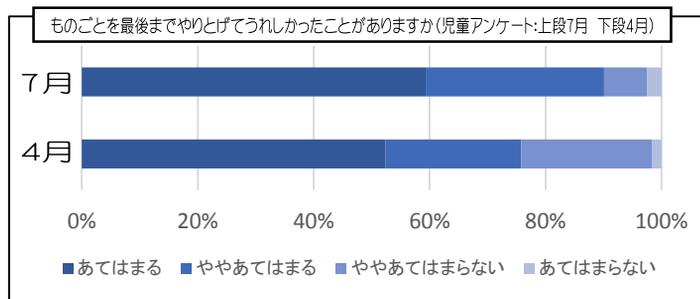


朝、学校に来る子どもたちの声が、いつもに増して弾んでいるように思います。いよいよ約40日間にわたる夏休みの始まりです。4ヶ月のご支援、本当にありがとうございました。

コロナ禍ではありますが、家庭での行事や、東京オリンピックなど、子どもたちが楽しみにしていることも多いのではないかと思います。各ご家庭で、今年の夏の「目標」は立てられていますか？

下は、4月・7月にとった児童アンケート(一部)です。このグラフからは4月からの学校生活の中で「やり遂げた達成感」を味わっている児童が少しずつ増えていることが分かります。各学年・学級でも夏休みの目標・めあてを立てています。ご家庭におかれ

ましても様々な取組が行われるかと思いますが、夏休みが始まる前に目標を立てていただき、長い夏休みの中で宿題や習い事など、計画的な取組の中で、ぜひ「やりとげる」実感が味わえる、子どもにとって大きな夏にしてほしいと思います。



○少し悩むところではありますが…

「夏休みの宿題って、保護者がどこまで手伝ってよいのでしょうか…」
以前、保護者の方からこのような質問をいただいたことがあります。

- ① どんな形であっても、自分の力でやり遂げなければ！
- ② できる限りの支援をしていきたい！

私も一人の親として悩んだことがありました。正直なところ①、②どちらの経験もあります(^o^)。この悩みに正解はなく、お子様に合った「最適解」を見つけていくことが大切かなと思っています。ただ、どちらの場合でも、ゴールに行き着く中で子どもは汗を流しています。その汗にはしっかりと賞賛の言葉をかけましょう。その言葉が「次のステップ」への足がかりになると信じています。



充実した夏休みに向け、まずは何よりも、命を大切に。そして安全な夏休みになることを願いつつ、2点お願いをいたします。

携帯電話、スマートフォンなどを、お子様に持たせられているご家庭は、機械と共に、内容の管理や把握までお願いいたします。近年、メールやSNSを通じた事件やトラブルが世間を騒がせています。自分の命を大切にするのと同じように、周りの人の命、存在も大切にするのの意味を各ご家庭でご指導くださいますようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症への対策は、まだまだ予断を許せぬところがあります。文科省の発表では、現在児童生徒の最も多い感染ルートは、家庭内感染といわれています。各ご家庭におかれましても、感染が広がらない対策を取るなど、ご家庭での過ごし方への配慮をお願いいたします。(昨日、学校からのお知らせを配付しております)

それでは、よい夏休みを！